



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成25年2月4日

上場会社名 ケミプロ化成株式会社 上場取引所 大
 コード番号 4960 URL <http://www.chemipro.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 片木 茂行
 問合せ先責任者 (役職名) 総合管理部長 (氏名) 竹内 亨 TEL 078 (393) 2530
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有・無
 四半期決算説明会開催の有無：有・無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の業績（平成24年4月1日～平成24年12月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	6,009	△10.5	224	△48.1	111	△67.2	87	△39.8
24年3月期第3四半期	6,717	△8.4	432	△16.4	340	△13.9	146	△63.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	5.31	—
24年3月期第3四半期	8.82	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	13,382	3,780	28.2
24年3月期	12,656	3,771	29.8

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 3,780百万円 24年3月期 3,771百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
25年3月期	—	0.00	—		
25年3月期(予想)				2.50	2.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有・無

3. 平成25年3月期の業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,940	△7.4	280	△46.8	80	△77.7	50	△62.4	3.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有・無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有・無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有・無

② ①以外の会計方針の変更： 有・無

③ 会計上の見積りの変更： 有・無

④ 修正再表示： 有・無

(注) 詳細は、[添付資料] P 3 「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

25年3月期3Q	16,623,613株	24年3月期	16,623,613株
25年3月期3Q	54,644株	24年3月期	53,747株
25年3月期3Q	16,569,354株	24年3月期3Q	16,570,317株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する主旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、[添付資料] P 3 「(3) 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する定性的情報	1
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間における世界経済は、米国では、雇用者数や個人消費が回復傾向であり景気に明るい兆しが見えてきましたが、欧州では、欧州ソブリン債務問題の不安拡大等により、製造業の低迷が続き景気は依然減速しており、中国等の新興国経済は、スローダウン基調からやや持ち直してきているものの、先行き不透明で、全体としては総じて厳しい状況となりました。一方、日本経済は、東日本大震災の復興需要等の景気押し上げ要因があるものの、世界経済の低迷と長引く円高の影響を受け、景気後退局面の状況であり、国内外経済全体としては厳しい状況となりました。

当社の属するファインケミカル業界は、国内外経済の低迷に加え、欧米を中心に世界の自動車産業が低迷していることにより、売上高ベースでは、さらに厳しい状況となりました。また、収益環境においても、円高の状況が続く中、中国・アジアマーケットを中心にグローバルな販売価格競争は依然続いており益々厳しい状況となりました。

このような状況の下、当社の第3四半期累計期間の業績は、紫外線吸収剤の主力製品であるベンゾトリアゾール系薬剤の海外向け販売数量が前年同四半期比8割程度と低迷したことに加え、写真薬中間体、製紙用薬剤、電子材料などが低迷した影響により、売上高では前年同四半期比707百万円減少し、6,009百万円（前年同四半期比10.5%減）となりました。利益面は、経費圧縮に努めたものの、減収に伴う利益悪化要因に加え、一部の製品の生産効率低下による利益圧迫要因等により、営業利益は224百万円（同48.1%減）、経常利益は、生産休止費用等の計上もあり111百万円（同67.2%減）となりました。四半期純利益については、明石工場事故に係る保険金収入49百万円を特別利益に計上したこと、当該事故に係る事故対策費32百万円を特別損失に計上したこと、法人税等41百万円を計上したことにより、87百万円（同39.8%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(化学品事業)

当第3四半期累計期間の売上高は、欧州の景気減速などの影響を受け、紫外線吸収剤の主力製品であるベンゾトリアゾール系薬剤の海外向け販売数量が前年同四半期比8割程度と低迷した影響により、紫外線吸収剤で同281百万円減の3,355百万円（前年同四半期比7.8%減）となったことに加え、国内外経済の低迷の影響は、電子材料、製紙用薬剤、写真薬中間体においても顕著となり、各々について相当程度の減収となった結果、全体では同692百万円減の5,224百万円（同11.7%減）となりました。

(ホーム産業事業)

当第3四半期累計期間の売上高は、不採算であったD I Y商品からの撤退に伴う減収の影響により、全体では前年同四半期比14百万円減の785百万円（前年同四半期比1.9%減）となりました。

(品目別販売実績)

(単位：千円、%)

セグメント別	期別 区分	前第3四半期累計期間 平成24年3月期		当第3四半期累計期間 平成25年3月期		増減
		金額	構成比	金額	構成比	金額
化学品事業	紫外線吸収剤	3,637,310	54.2	3,355,351	55.8	△281,959
	写真薬中間体	375,667	5.6	260,885	4.3	△114,782
	製紙用薬剤	401,973	6.0	234,585	4.0	△167,387
	酸化防止剤	170,465	2.5	203,065	3.4	32,599
	電子材料	287,868	4.3	102,787	1.7	△185,081
	防錆剤	37,691	0.6	37,316	0.6	△375
	染顔料中間体	17,260	0.2	18,916	0.3	1,656
	その他	988,792	14.7	1,011,871	16.8	23,079
	(小計)	5,917,029	88.1	5,224,779	86.9	△692,249
ホーム産業事業	木材保存薬剤	663,971	9.9	658,633	11.0	△5,338
	D I Y商品	36,210	0.5	11,821	0.2	△24,388
	その他	99,837	1.5	114,737	1.9	14,899
	(小計)	800,020	11.9	785,192	13.1	△14,827
合計		6,717,049	100.0	6,009,972	100.0	△707,077

(注) 金額は、消費税等を含んでおりません。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期末(以下、「当四半期末」という)の総資産は、前事業年度末(以下、「前期末」という)比726百万円増加し、13,382百万円となりました。流動資産は同776百万円増の8,630百万円、固定資産は同46百万円減の4,742百万円、繰延資産は同3百万円減の9百万円となりました。

流動資産の増加の主な要因は、現金及び預金の増加額591百万円、受取手形及び売掛金の増加額110百万円、たな卸資産の増加額91百万円によるものであり、固定資産の減少の主な要因は、有形固定資産の取得187百万円、減価償却費実施額227百万円など有形固定資産が42百万円減少したことによるものであります。

当四半期末の負債は、前期末比717百万円増加し、9,602百万円となりました。流動負債は同317百万円増の6,847百万円、固定負債は同400百万円増の2,754百万円となりました。

流動負債の増加の主な要因は、支払手形及び買掛金の増加額299百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加額109百万円、未払法人税等の減少額126百万円によるものであり、固定負債の増加の主な要因は、長期借入金の増加額516百万円によるものであります。

当四半期末の純資産は、前期末比8百万円増加し、3,780百万円となりました。この増加の主な要因は、配当金の支払82百万円を計上いたしましたが、四半期純利益87百万円を計上したことにより、利益剰余金が5百万円増加したこと、投資有価証券の時価評価に伴うその他有価証券評価差額金が3百万円増加したことによるものであります。この結果、自己資本比率は28.2%となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期通期(平成24年4月1日～平成25年3月31日)の業績予想については、平成24年11月9日付「業績予想の修正」において公表した数値で概ね推移するものと見込まれることから、修正を行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

当第3四半期累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積り変更と区分することが困難な会計方針の変更
(減価償却方法の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第3四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,561,273	3,153,048
受取手形及び売掛金	2,043,997	2,154,376
商品及び製品	2,631,987	2,715,879
仕掛品	141,850	72,703
原材料及び貯蔵品	366,285	443,497
その他	121,091	102,647
貸倒引当金	△13,052	△11,766
流動資産合計	7,853,433	8,630,386
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,003,299	965,765
土地	2,980,462	2,980,462
その他(純額)	567,166	562,360
有形固定資産合計	4,550,928	4,508,588
無形固定資産		
投資その他の資産	38,240	28,940
投資有価証券	105,073	110,211
その他	115,923	115,174
貸倒引当金	△20,410	△20,138
投資その他の資産合計	200,586	205,247
固定資産合計	4,789,756	4,742,776
繰延資産	12,873	9,429
資産合計	12,656,062	13,382,592
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,008,218	1,307,518
短期借入金	3,900,000	3,900,000
1年内返済予定の長期借入金	981,667	1,091,508
未払法人税等	126,638	—
賞与引当金	50,397	25,882
その他	463,425	523,044
流動負債合計	6,530,347	6,847,953
固定負債		
社債	250,000	250,000
長期借入金	1,326,898	1,843,467
退職給付引当金	273,347	293,955
環境対策引当金	2,172	2,172
その他	501,977	365,037
固定負債合計	2,354,394	2,754,631
負債合計	8,884,741	9,602,584

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,155,352	2,155,352
資本剰余金	1,052,562	1,052,562
利益剰余金	565,859	570,872
自己株式	△13,840	△13,817
株主資本合計	3,759,934	3,764,970
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	11,387	15,037
評価・換算差額等合計	11,387	15,037
純資産合計	3,771,321	3,780,007
負債純資産合計	12,656,062	13,382,592

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	6,717,049	6,009,972
売上原価	5,382,439	4,957,702
売上総利益	1,334,609	1,052,269
販売費及び一般管理費	901,825	827,502
営業利益	432,784	224,767
営業外収益		
受取利息	61	68
受取配当金	2,911	3,168
為替差益	—	11,075
受取賃貸料	25,067	11,030
その他	9,063	11,028
営業外収益合計	37,104	36,371
営業外費用		
支払利息	88,427	80,354
生産休止費用	—	56,141
その他	40,745	12,941
営業外費用合計	129,172	149,437
経常利益	340,716	111,701
特別利益		
保険金収入	—	49,684
特別利益合計	—	49,684
特別損失		
固定資産除却損	74,524	—
環境対策費	5,980	—
事故対策費	—	32,402
特別損失合計	80,504	32,402
税引前四半期純利益	260,211	128,983
法人税、住民税及び事業税	114,031	41,000
四半期純利益	146,180	87,982

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。